

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者が行きたい所へ出かけることについて。	玄関を施錠せずに日常を過ごせるようにし、利用者が行きたい所へ出かけられるようにする。	・ホーム内から農作業が見える時期になると、外へ出る要望が多くなることを考え、その対応に努める。 ・限られた利用者だけでなく、訴え時、すぐに対応する。	6か月
2	2	地域住民とのつながりが拡がり、深まっていくような関わりについて。	地域住民との関わりを深め、気軽にホームに立ち寄れるような環境を整える。	天気の良い日は外へ散歩等に出かけ、畑作業をされている人等、地域住民との関わりを作っていきたい。	6か月
3	9 ・ 10 ・ 19	家族が困っている事、不安な事、求めている事をよく聞き、信頼関係を構築することについて。	家族との関わりの時間を多く設け、面会時はできるだけ情報収集に努めて、家族との信頼関係を構築する。	・家族の面会をできるだけ多くし、来所していただく。 ・電話やホーム便りだけでなく、家族との関わりを多く持つ。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。